

# 「ナガサキ Love & Peace」

「ナガサキ」といえば？

カステラ？

チャンポン？

ハウステンボス？

土佐の町？

世界三大夜景？

軍艦島、グラバー園、教会群の世界遺産？

「ナガサキ」といえば、大体言われるのがこれだろう。

上記のものは、全て「人」が作ったもの。

「ナガサキといえば」で出てくるものは、ほとんど「人工的」である。

世界に認められるほどの人間のわざには圧倒する。

この世は全て陰陽で対であるので、「人工的」なものに対して、裏は「自然」である。

まさしく自然があつての人工的なもの。

世界に認められている部分は、自然の美しさの中にあつてこそ、人工的な美しさなのである。

こんな「ナガサキ」は、自然や人工的なもの、異国からの輸出品、原爆までも受け入れて今にいたる。

これをふまえて、私としての考え、夢のようなナガサキ Love & Peace 夢アイデアとしては、人工的なものを受け入れている自然、土や植物に対しての感謝の気持ちを含めて、

人がつくる自然とハートフルなアートをさらに増やして

いきたいと思っている。

まず“十がサキ”といたら坂。

情緒あふれる坂から、生活、住まいの坂まで、さまざまに  
“坂”がたのしめるまちだ。

普段歩かない人にとっては、情緒ある坂。

生活の一部になっている人にとっては、ホントになんというか、  
人生の坂のようである。

まさしく、楽しい時もあり、苦の時もある。

雨の日も、晴れの日も 悲しい時も、嬉しい時も 坂と  
むきあっている。

この人生の、いや、十がサキの坂にほんと一息できる  
植物や花がもっと増えたら、増え 楽しみが増えるだろう。

石やコンクリートでかためられた坂や階段。

夏は歩くだけでも暑く、のぼり坂や階段といたら、なんて  
過酷な道を選んだのかと 自分をうたがうであろう坂。

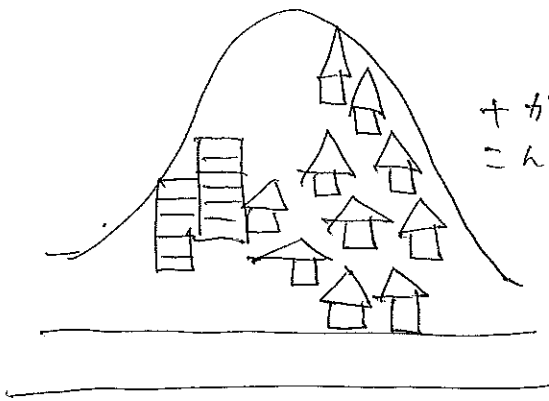
そこに木かげや季節に咲く花たちがあれば、ひとやすみでき、  
花とも会話できたらう。

県外の人にとっては、想像できないかもしれないが、  
十がサキのまちには、案外、植物が少ないのだ。

まさか坂の上にも!!と 思うが、坂の上まで家がある。

まち中心部からみる山は、家や建物がぎっしり建っている、  
かわった風景である。

まさしく世界三大夜景のまち、十がサキ ならでは では  
なかるか。



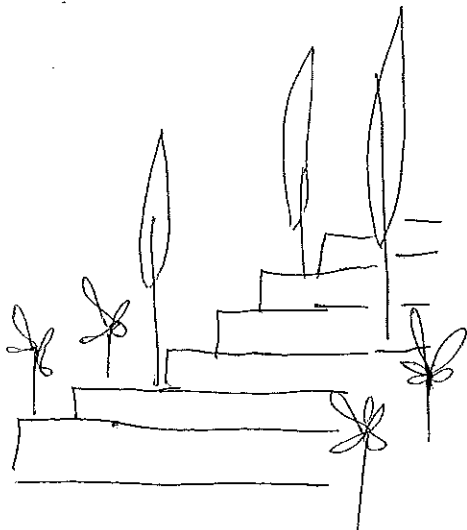
十がサキの山は  
こんな感じで家が上まで建っています。



大きいホテルもあります。  
まさしく世界三大夜景。



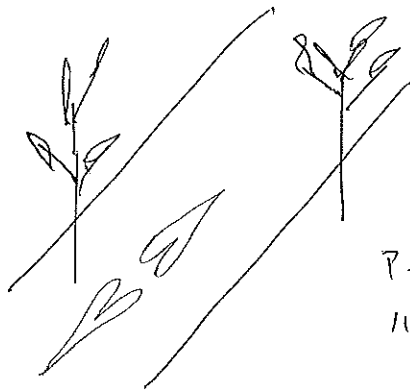
家は無理なので、木を育てましょう。



家の植物だけではなく、  
県や市の十がサキで木や花を  
育ててほしい。

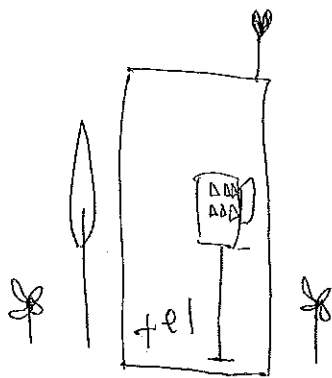


まちのビルディングの奥上も、グリーンがあれば  
 まちも呼吸する。  
 ハートマークをみんなハッピーに。

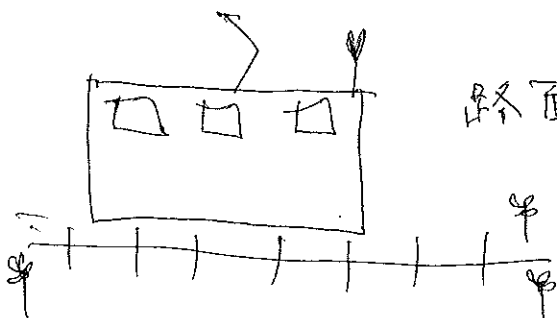


アーケードにも  
 大きい木を。

アーケードの道には、タイルで  
 ハートマーク。



まちなかにも  
 さりげなくハートマークと植物を。



路面電車にもハートを。  
 路面電車の線路には芝生で  
 グリーンを。

もともとあった植物たちを もとに もどすまでは、どうい<sup>ふ</sup>無<sup>理</sup>な  
話だが、緑の町、ハートフルな街なみにするのには、世界が認める  
人の手のわざを持つオガサキ人にできないことはないと思  
ふからむ。

現在、ハートのモチーフとしては、めがね木橋、グアバー<sup>園</sup>、  
他にもこのマンションの下にも？と数ヶ所あるが、ちょっとした  
ワクワクスポットである。

観光客にも喜ばれ、自分でなかなか見つけられない人も  
いるほど自然に設置してある。

ハートということもあり、子どもからおとしまり、学生やカップルに  
いたるまで、笑顔で写真もとっている姿は、私にとっても  
ほほえましい。

この誰かがほほえむハートのモチーフを街中に設置したら、  
まさしく人々はヒーローになるであろう。

こんなところにもハートマーク。

あんなところにもハートマーク。

「ウオーリーをさがせ」みたいな感じでなかなか見つけるのが  
困難だが、それがたのしみであり、見つけた時の感重力は  
大きい。

土反や階段以外でもまち中に植物やハートのモチーフを見れば  
人はほっとするだろう。

植物にいたっては、人の話を聞いてくれるからだ。

職人ではなくとも誰かがタネを植えることができ、  
育てることが出来る。

こういうイベントもたのしいと思うが、みんながタネをまく日を  
決めて、場所やタネは女子きな場所にそれぞれが、女子きな時間  
にタネをまく。

実際のタネでもよいし、シアワセのタネまきでもよいだろう。

毎年8月9日、十がサキに原爆が落とされた日として、  
1日ピースフルなイベントが行われる。

平和を願う日でもあり、人々が集って平和活動かにいそいそで  
いる。

私はこの日こそ、土をさわり、土に感謝し、土に祈る日に  
したいと思っている。

この平和を願う人たちが土に目を向け、植物に目を向け、  
自然に目を向け、そして自分に目を向けたら、世界平和も  
早まるのではないかと思っている。

原爆が落とされた十がサキ..

あんなに大きな被害であったのににもかかわらず"今では人が"  
住めるまちになっている。

それは人が復興したのにはまちがないが、その側には、  
土があり、植物があったからこそだと忘れてはならない。

ピースもかかいていかなければいけない十がサキ。

この十がサキをハートあふれるまち、自然あふれるまちにしたいと  
夢はふくらむ。

ハートに願いをこめて。

Love & Peace

